

認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ

2000年 任意団体として設立 → 2004年 NPO法人化 → 2015年 認定NPO法人化

理念

認定NPO法人クリエイティブサポートレッツは、障害や国籍、性差などあらゆる「ちがいを乗り越えて、人間が本来もっている「生きる力」「自分を表現する力」を見つめていく場を提供し、様々な表現活動を実現するための事業を行い、全ての人々が互いに理解し、分かち合い、共生することのできる社会づくりを行う。特に、障害のある人が「自分を表現する力」を身につけ、文化的で豊かな人生を送ることのできる社会的自立と、その一員として参加できる社会の実現を目指し、そして、障害のある人もいきいきと生きていけるまちづくりを行っていく。

運営拠点

障害福祉サービス事業所アルス・ノヴァ

アルス・ノヴァは、障害のある人が様々なつながりの中で、その人らしく生きていける生活環境を作り出す場所です。障害のある人の（たとえ重度の障害であっても）、「何をしたいのか」「どう生きたいのか」を探り、スタッフや、関係者との関係性の中から、ありのままの「存在」が「シゴト」となる、多様な生き方を提案していきます。
(実施サービス)生活介護・自立訓練(生活訓練)・就労継続支援B型・放課後等デイサービス・日中一時支援

のヴァ公民館

のヴァ公民館は、レッツが運営する私設私営の公民館。地域に開かれた誰もが利用できる「居場所」です。障害のある人もない人も、自分のやりたいことができる場、やりたいことを持ち寄る場です。おしゃべりしたり、仲間をつくらしたり、一息ついたり、考えたり、休んだりを繰り返して、本人の自身の回復と社会との緩やかな接点づくりを行う場所です。

2020年オリンピック・パラリンピック文化プログラム
静岡県推進委員会 モデルプログラム

「表現未満、」実験室 公式ガイドブック

発行日=2016年12月

発行・編集・デザイン=認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ

連絡先=認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ

〒432-8061 静岡県浜松市西区入野町8923-4

[電話] 053-440-3176

[メール] lets-arsnova@nifty.com

[ウェブサイト] <http://cslets.net/>

協力は金原ビルディング、NPO法人トータルケアセンター、とって食べる、
浜松協働学舎、浜松まちなかにぎわい協議会、フェイバリットブックスL、
ぶっとびアート、みつば木工、ミュミュワークショップ、Parlor COTEF、ZING

印刷=株式会社プリントバック

本事業は、「2020年オリンピック・パラリンピック文化プログラム静岡県推進委員会 モデルプログラム」の負担金と、公益財団法人福武財団の助成を活用して行われます。



のヴァてれびは…

① 障害のあるひとが働く放送局です。

ディレクター、カメラマン、映像編集者、キャスター、劇伴作曲家、タレントなど…放送局という場にある働きの形は実に多様です。

のヴァてれびでは、障がいのあるひとがその方自身の持つ興味、関心、技術などにもとづいて、個々人にあった働き方を見つけ出すことができます。

② インクルーシブメディアです。

のヴァてれびは、障害福祉の分野だけでなく、地域や市民活動など、個人の——たとえ小さくても、熱く、取り換えのきかない——思いに寄り添い、発信したい人が誰でも発信できるメディアです。

のヴァてれび
「クルー」大募集!!
のヴァてれびの働き手を募集しています。
・就労継続支援B型事業として
・能力給 (1万円~6万円)

QRコードを読み取って、
のヴァてれびのYouTube
チャンネルをチェック!!



「人生の答え」はありませんが、
「問い」は見つかるはず。

アルス・ノヴァのありのままを観光するツアー 好評開催中!!

クリエイティブサポートレッツでは、障害福祉施設アルス・ノヴァの【ありのまま】を体験する「タイムトラベル 100時間ツアー」を開催しています。ここでしかできない体験、あります。

詳しくはこちら→ TEL: 053-440-3176 / ウェブサイト: <http://100htour.net/>